



Press Release

ロングリーチグループ 佐藤琢也がパートナーに昇進

【東京 / 香港 2019年1月29日】 独立系投資会社ロングリーチグループ(以下、「ロングリーチ」)は、佐藤琢也のパートナー昇進を発表しました。

佐藤琢也は2013年3月にロングリーチに入社し、Longreach Capital Partners 第2号ファンドにおける日立ピアメカニクス及びNOCアウトソーシング&コンサルティングへの投資、第3号ファンドでは最初の投資となった珈琲館への投資をリードする等、事業ポートフォリオの最適化、企業価値向上に中心的な役割を果たしてきました。今回の昇進はその努力と貢献及びチームワークが高く評価されたもので、ロングリーチの継続的な発展への一層の貢献が期待されています。

###

ロングリーチグループについて (URL: <http://www.longreachgroup.com/>)

ロングリーチグループは、日本における戦略的プライベート・エクイティ投資を目的とした事業支援投資会社です。対象分野としては、日本における産業テクノロジー、コンシューマー関連、ビジネスサービス、金融サービスの各分野が中心となります。また、共同投資分を含め合計で約19億ドル規模の3ファンド(第1号・第2号・第3号)を運営しており、過去これらのファンドを通じて、様々な投資案件を手掛けてきた実績を有しております。

ロングリーチグループは、投資主体となるファンド並びに香港拠点のロングリーチグループ・リミテッドおよび東京拠点の株式会社ロングリーチグループにより構成されるグループです。東京拠点の株式会社ロングリーチグループは、日本およびアジア市場に関するデータや情報を収集し、投資ファンドが投資案件の発掘調査を行うためのコンサルティング業務を提供しています。

ロングリーチグループは、投資先企業の皆様との信頼関係を基に多様なソリューションを提供することを通じて、企業価値の創出に積極的に取り組んでまいります。